

女性の健康・権利について考えてみる

3月8日は「国際女性の日」

起源は諸説ありますが、1908年3月8日、アメリカで婦人参政権を求めて起きたデモがきっかけだと言われています。アメリカで女性の参政権が完全に認められたのは1920年になってからです。さらに25年後、日本では1945年に認められました。国連は1975年を「国際婦人年」と宣言し、3月8日は「国際女性の日」と制定しました。

特集

- ・女性の健康・権利について考えてみる
- ・発見 アンコンシャスバイアス



いんざい君©2011印西市

ミモザの花を贈ろう

イタリアでは、国際女性の日ミモザの花を贈る風習があり、国際女性の日を「FESTA DELLA DONNA（女性の祝日）」というそうです。この風習が広がり、「ミモザの日」とも呼ばれるのです。3月8日に限らず、これを知った機に周囲の人に感謝や、自分自身の頑張りを褒める日を設けるのも良いかもしれません。

女性の健康週間キーワードは「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」



リプロダクティブ
・ヘルス/ライツ



性と生殖に関する
健康と権利



女性の生涯にわたる健康の問題に対応し
健康を確保すること

- ・子を持つ、持たない自由
- ・出産の時期、間隔の自由
- ・安全な妊娠、出産
- ・子どもが健康に生まれ育つこと

そのための健康を享受できること
それに関する情報と手段を得る権利

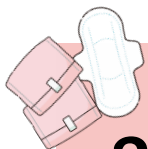
3/1～3/8「女性の健康週間」

女性のからだは、月経、妊娠、出産、中絶、避妊、不妊、更年期障害など、男性とは異なる健康上の問題に直面します。豊かな生涯を送るために「心とからだの健康づくり」は重要です。リプロダクティブ・ヘルス/ライツを知り、心とからだを大切に守っていきましょう。

男女共同参画係では、3/27（日）に女性の健康・権利講座を開催いたします！

下記講座のご案内のほか、詳しくは市のHPをご覧ください。

講座のご案内



2022
3/27（日）
午前10:00-11:30

オンライン開催
(Zoom)

私たちの保健室

- 【講師】市民活動団体Shake Hands（シェイクハンズ）
- 【定員】30人 【対象】中学生以上の女性
- 【申込】ちば電子申請サービスにて受付

ちば電子申請サービス
受付フォーム



3/25(金)午後3時まで受付

生理のあれこれ、性に関する疑問や悩みのモヤモヤ

生理や性に関する疑問や悩みなど、気になるココロ・カラダのことを聞いてみませんか。デートDVやJKビジネスといった性暴力から身を守るための心構えなど、自分を大切にする「わたしらしさ」のヒントがきっと見つかりますよ。

発見 アンコンシャス バイアス



アンコンシャスバイアスとは、「無意識の思い込み」のこと。
この思い込みや決めつけが、社会や地域、教育の分野に影響を与えています。
アンコンシャスバイアス、略してアンコンは日常にあふれており、誰にでもあります。

場面 「親が あなたはどんな事を
単身赴任中」 思い浮かべますか？

- ・父親が単身赴任しているんだろうな
- ・母親と二人暮らしで大変そう



「それって
アンコン？」もしかしたら...

- ・母親が単身赴任かもしれない
- ・あなたとは違う家族構成かもしれない

アンコンシャスバイアス(=無意識の思い込み)は、決めつけや押しつけの言動に
繋がりがやすく、相手にネガティブな影響を与えることがあります。

思い込みや決めつけからくる発言によって.....

- ・相手を傷つけているかも—「お母さんひとりで大変そう」「母親なのに単身赴任なの？」
- ・可能性を狭めているかも—性別による仕事の偏り、キャリアへの影響.....

配慮のつもり
良かれと思って...
ご注意！

「真面目だね」と言われて、
あなたは嬉しいですか？嬉しくないですか？



😊「コツコツやってきた仕事が評価された！」

😡「頭が固いってこと？」

配慮のつもりや良かれと思っての言動でも、受け止め方は人それぞれ、その時々で違います。
配慮とは、対話すること！ひとり一人を尊重する「あり方(心の姿勢)」が大切です。

アンコンシャスバイアスに対処する

☑ 相手の表情・態度に変化はありませんでしたか？

相手を傷つけてしまった時、サインは表情や態度の「いつもと違う変化」
にあらわれます。違和感をそのままにせず、素直に相手に聞いてみたり、
時には謝罪をしたり、「対話」をすることが大切です。

☑ はじめから決めつけない

100人が同じでも、101人目は違うかもしれない。

100回が同じでも、101回目は違うかもしれない。

同じ人でも過去・今・未来は違うかもしれない。「かもしれない」を大切にしましょう。



アンコン
の正体

過去の経験・知識による自分を
守ろうとする心理(本能)
→だからこそ、無くならない！
→だからこそ、向き合い続けることが大切！

これも
アンコン！

ピーマンが嫌い！
チンジャオロースを食べてみたら...
.....おいしい！
食わず嫌いもアンコンなんです。

「かもしれない」を大切に、一人ひとり、その時々、
あなた自身のアンコンシャスバイアスと向き合っていきましょう。